

食料自給総合対策調査特別委員会 参考人招致について

3月7日（木）

（参考人）

■株式会社モリファーム（鈴鹿市）

代表取締役 もり かずひこ 森 和彦 氏

株式会社モリファームは、米・麦・大豆、ごま、なたね等、幅広い農作物の生産、また6次産業化にも取り組み、特にごまは収穫から乾燥、選別までを機械化して、加工品としての販売も行っている。

また、世界的な価格高騰を受けて、飼料用穀物等の国産化に注目が集まっている中、株式会社モリファームでは飼料用とうもろこしの生産にも取り組んでいる。

一方で、農作業の受託も行っており、地域農業の維持・発展に向けて、高齢化による後継者・担い手不足の問題をはじめ、昨今の農業における様々な課題についての対策に精通している。

そこで一農家として、後継者・担い手問題をはじめ、地域農業においてどのようなところに課題を感じ、どのような対策を講じていくべきか等について、意見を聴取する。